

感染症発生症例一覧

	番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
		器官別大分類	基本語								
第3回	3-1	感染症および寄生虫症	ロタウイルス胃腸炎	日本	女	1	2004年4月20日	軽快	症例報告	当該製品	

857

60236	2007/03/23	ベネシス	①②ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン ③人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG
-------	------------	------	--	-----------

感染症発生症例一覧

	番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢	発現時期	転帰	出典	区分	備考
		器官別大分類	基本語								
第8回	8-1	全身障害および 投与局所様態	発熱	日本	男	11ヵ月	2006年7月8日	回復	症例報告	当該製品	未完了報告①：2006年9月19日 未完了報告②：2006年10月3日 未完了報告③：2006年10月18日 識別番号：A-06000119 ウイルス感染の可能性も完全に否定できないとのことにより感染症として取り扱う。
		皮膚および 皮下組織障害	発疹				2006年7月11日	回復			
		肝胆道系障害	肝障害				2006年7月10日	回復			
第8回	8-2	感染症および寄生虫症	伝染性紅斑	日本	女	6	2006年11月13日	回復	症例報告	当該製品	
	8-3	皮膚および 皮下組織障害	全身紅斑	日本	男	1	2007年1月2日	回復	症例報告	当該製品	未完了報告：2007年1月31日 識別番号：A-06000214 ウイルス感染の可能性も完全に否定できないとのことにより感染症として取り扱う。 (その後の調査でウイルス感染の可能性が否定されたため、2007年2月15日に取り下げ報告を行った。)
第7回	6-1	感染症および寄生虫症	伝染性紅斑	日本	男	1	2005年10月11日	回復	症例報告	当該製品	取下げ報告：2006年3月24日 識別番号：A-05000194
第6回	6-1	感染症および寄生虫症	伝染性紅斑	日本	男	1	2005年10月11日	回復	症例報告	当該製品	未完了報告①：2005年11月14日 未完了報告②：2005年12月1日 識別番号：A-05000194
	5-1	肝胆道系障害	肝機能障害	日本	男	11ヵ月	2005年4月5日	回復	症例報告	当該製品	完了報告：2005年9月26日 識別番号：A-05000095 第5回報告の「ウイルス性肝炎」から副作用・感染症名が「肝機能障害」に変更になった。
第5回	5-1	感染症および寄生虫症	ウイルス性肝炎	日本	男	11ヵ月	2005年4月5日	回復	症例報告	当該製品	未完了報告：2005年7月27日 識別番号：A-05000095